

はやい目

はやい目とは？

主にアデノウイルスというウイルスが感染して起こるウイルス性の急性結膜炎です。

人から人にうつります。

普通の結膜炎と異なり、透明な角膜に小さな混濁が生じ、視力が低下することがあります。

はやい目の種類と症状

- **流行性角結膜炎[アデノウイルス感染]**
まぶたの裏側にブツブツができ、充血します。
まぶたが腫れ、流涙が起こります。
感染してから7～14日で発症し、10～15日で治まります
- **咽頭結膜熱(プール熱)[アデノウイルス感染]**
プールで感染することが多いためプール熱と呼ばれています。
結膜にブツブツができて、咽頭炎による発熱を起こします。
感染してから5～7日で発症し、10～15日で治まります
- **急性出血性結膜炎(アポロ病)[エンテロウイルス感染]**
感染してから1～2日後に突然眼球結膜に出血を起こし、ゴロゴロ感、充血、まぶしさ等があらわれます。
結膜にブツブツができます。
感染してから1～2日で発症し、5～10日で治まります

治療

普通の結膜炎は抗菌目薬を2～3日使用すれば症状が改善します。

しかし、はやい目には特効薬がありません。

感染したウイルスに対して免疫ができ、自然に治るのを待ちます。その間対症療法(たいしょうりょうほう)を行います。

細菌の混合感染を防ぐ**抗菌目薬**と、角膜混濁を防ぎ、炎症を抑える**弱いステロイド目薬**を使用します。

生活上の注意

はやい目になったら

- 手を流水や石けんでよく洗う
- 休養をとって体力をおとさない
- タオル・洗面用具は家族のものと別にする
- 風呂に入るときは他の家族が入ったあと一番最後に入り、入浴後は風呂場に熱湯を流す
- 職場や学校を休む
- 医師の許可があるまでプールに入らない

充血が取れる頃から、まれに角膜(くろめ)に小さな点状の星が出ることがあります。他の結膜炎と同じつもりで、ここで治療をやめてしまうと、黒目が濁って視力がおちることがあります。医師が良いと言うまで点眼を続けましょう。